

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	周南市石船温泉憩の家			所管課	高齢者支援課
所在地	周南市大字鹿野上1667番地の4				☎ 22-8461
設置年月日	昭和47年8月22日				
設置目的	老人福祉法第13条に基づき、高齢者の心身の健康と福祉の増進を図るとともに、地域住民との共同利用によりふれあい交流を進め生きがいがづくりを促進する				
施設概要	・敷地面積…4,013.00㎡ ・総床面積…764.26㎡ ・建物構造…鉄筋コンクリート造一部2階建 ・主な構成施設…客室5、交流施設、浴室及び脱衣室、食堂、厨房、ラウンジ、事務室、デイルーム				
指定管理者	名称	株式会社かの高原開発			
	代表者	代表取締役 岸田 安義			
	所在地	周南市大字鹿野上3516番地			
	連絡先	電話	0834-68-2542	E-mail	ishibune-onsen@dream.ocn.ne.jp
	ホームページアドレス	http://kanokougen.com/onsen/			
指定期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日			年数	1年間
募集方法	非公募		料金制度	利用料金	
指定管理の主な業務	・憩の家の維持管理に関する業務 ・憩の家の利用の許可に関する業務 ・その他市長が必要と認める業務				

2. 施設の運営状況

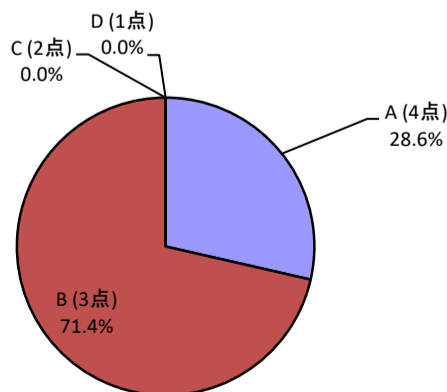
目標管理	目標指標名		年度		R4年度	R5年度	
	年間延べ利用者数		目標値		60,000	40,000	
			実績値		48,933	—	
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	年間入浴利用者数		30,000	人	26,103	人	—
	年間宿泊者数		300	人	230	人	—
	年間食事利用者数		29,700	人	22,600	人	—
指定管理業務に係る収支状況 ※指定管理料の実績額は、昨年度発生した急激な燃料費等高騰に対する市のリスク負担分として増額支払をした101,818円を含みます。	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	20,128,000		20,229,818		
		利用料金収入	33,791,000		23,850,000		
		その他の収入	2,780,000		2,658,000		
		計	56,699,000		46,737,818		
	支出	人件費	23,140,000		27,433,000		
		物件費	32,624,000		35,368,000		
		委託料	935,000		2,190,000		
		その他					
		計	56,699,000		64,991,000		
参考	使用料収入						
	自主事業収入				9,968,000		
	自主事業経費						

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【評価】

施設名	周南市石船温泉憩の家			
指定管理者名	株式会社かの高原開発			
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	目標は達成できなかったが、前年度に比べて新型コロナウイルス感染症による休館期間がなかったことから、利用者数は増加した。徐々に宴会や法事等の予約も増えているが、コロナ禍前に比べて予約1件あたりの利用人数が減少している。	B	
組織	体制・人事	業務内容に応じて、適切な人員が配置されている。必要な研修が行われており、職員一人ひとりの対応の良さが利用者の満足度に繋がっている。令和5年2月に他ホテルで長年料理長をされていた調理師を雇用するなど、更なるサービスの向上に努めている。	B	
業務	業務の運営	協定書に掲げられた業務のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかったさくらまつりを除き、適切に実施されている。	B	
	施設の稼動状況	前年度に比べて新型コロナウイルス感染症による休館期間がなかったことから、利用者数は増加した。そばの生産など自主事業も積極的に実施しており、利用者の増加に努めている。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	施設全体の経年劣化は見受けられるが、清掃は毎日欠かさず実施している。また、草刈りや剪定等も職員で行っており、常に施設が非常に清潔に保たれている。	A	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	定期的に施設点検を実施しており、不具合があった場合は修繕を実施し、施設を安全に使用できる状態にされている。	B	
	緊急時の対応方法	適切な保険に加入している。年2回の避難訓練も実施しており、緊急対応時のマニュアルと連絡体制も整備されている。	B	
工夫	サービス向上及び経営改善に関する取組み	利用者へのおもてなしとして花木の適切な管理や季節に合わせた生け花を行い、利用者からも好評を得ている。また、食事メニューの見直しを行い、メニュー表についてもプロに食事を撮影してもらい刷新した。今後wi-fiも導入予定としており、利用者の増加に向けて更なるサービスの向上に努めている。	A	
広報	PR・情報提供の実施状況	ホームページでの情報発信に加え、地域の特産品を生かした商品開発を行うなど、常にPR活動に積極的である。毎年パンフレットの更新も行っており、関係機関に配布することで情報発信に努めている。自主事業は利用者から評価を得ており、幅広い地域に拡大できるように努めている。	A	
相談・連携	苦情処理の状況	苦情への対応は職員で適切に対応できている。	B	
	情報共有	市への報告については適宜適切に行われており、常に情報共有を行う認識を持っている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経理会計は適切に行われている。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	調査は103人から回答を得ており、十分な調査数が確保できている。施設の老朽化により、施設の設備等について一部不満の声もあるが、利用できる曜日・職員の対応の親切さの項目については、「非常に満足」「おおむね満足」が大きな割合を占めており、利用者の満足度は非常に高い。	A	
	書類の作成・提出	市から依頼する調査等についても、迅速に提出されている。月次報告や年次報告等についても必ず期限内に提出されており、必要な内容も備えている。	B	
評価コメント	目標を達成することはできなかったが、利用者数は前年度に比べて増加し、利用者満足度についても高い水準を維持している。特に職員の対応の親切さの項目では「非常に満足」「おおむね満足」が大きな割合を占めている。自主事業ではのんたそばや和紅茶など商品開発にも力をいれており、地域の特産品の周知にもつながっている。また、食事メニューの見直しや生け花を行う等、利用者喜んで頂けるような試みを積極的に行っており、さらなるサービスの向上に努めている。引き続き、高齢者の心身の健康と福祉の増進を図るとともに、地域の観光資源としても積極的なPRと満足度の高いサービスを提供しつつ、市内外の利用者の確保に努められたい。		総合評価	B
			平均点	3.3

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

